

愛媛オレンジバイキングスは、2017年2月から3月に松山市のご協力のもと市内の小中学校へ選手たちとともに、訪問いたしました。小学校ではバスケットボールに限らず運動をしない子供達もいる中、体育の授業でボールを使い、体を動かす楽

地域貢献

はじめに
愛媛オレンジバイキングスは愛媛県をホームに置くBリーグのプロバスケットボールチームです。
松山市総合コミュニティセンターをホームアリーナとし、年間30試合を愛媛県内の体育館で開催します。
Bリーグ2017-18シーズンは9月29日からスタートし、10月14日には松山市総合コミュニティセンターにてホームゲームが開幕します。



試合風景

7月30日には、一般社団法人愛媛県バスケットボール協会主催（共催・愛媛オレンジバイキングス）の愛媛オレンジバイキングスカップU17をツインドーム重信で開催し



オレンジバイキングスカップ風景

国体との関わり

トボール部を対象に個人技術中心の指導をし、選手がお手本を見せることで、プロのプレーを堪能してもらいました。また専門外の競技を指導する部活動顧問の負担軽減に繋がればと学校訪問の取り組みもしました。今後は高校にも同様の活動を広げていく方向でいます。



小学校訪問 怒和小学校

しさを知ってもらいました。この活動を通じ、継続的にスポーツをする健康的な体づくりにつなげてもらえればと考えています。
中学校ではバスケット

また、専門のコーチが一貫した指導をし、若い才能を伸ばすためにユースチームの結成に向けても動いています。
いつの日か愛媛の子供たちがスクールでバスケットボールを始め、ユースチームの一員となり、愛媛オレンジバイキングスの選手としてプレーする日が来るのが愛媛にプロバスケットボールチームが存在する最大の地域貢献になると考えています。

国体後は、愛媛県内のバスケットボール人口の増加や競技力の向上を目的としてツインドーム重信を中心に活動しているバスケットボールスクールを他の地域で開催します。

今後の取り組み

ました。『愛顔つなぐえひめ国体』に向けて審判・TOの講習や山口県大会女子3位の宇部商業高校を招き県内の7つの高等学校で競技力の向上を図りました。国体直前の夏の時期に審判は多くの経験を積み、また子供達は8月下旬の選抜大会の地区予選に向けての良い調整の場になったと思います。

愛媛オレンジバイキングス



愛媛オレンジバイキングスの地域貢献

株式会社エヒメスポーツエンターテイメント事業部 久保 匡史

